

2025年度フィールドスタディ・地域活性化論実施報告(ホームページ掲載)

科目名	フィールドスタディC	教員名	原田 将
実習先	愛知県		
実習期間	2025年6月3日(火) - 2025年6月5日(木)		
テーマ	CASE時代におけるトヨタ自動車の企業戦略とトヨタ生産方式の調査		

目的(実習のねらい):

事前学習・調査・議論を通じて、自動車メーカー・トヨタ自動車の企業戦略とトヨタ生産方式の特徴ならびにその課題を学ぶことが本講義の目的である。同時に、グローバル人材に必要な能力を知ることが目的である。

実習報告:

事前学習では、学生はグループに分かれ、トヨタ自動車、ならびに自動車業界の動向について学習した。各グループのテーマは、①トヨタ生産方式の特徴、②CASEに対応したトヨタ自動車の企業戦略、である。調査資料をもとに質問票を作成し、先方に送った。

実習は、3日間に渡り実施され、以下の3つの内容であった。それらは、①トヨタ自動車の主力工場の見学、②トヨタ産業技術記念館の見学を通じてトヨタ自動車ならびに日本の自動車産業の発展のレクチャー、③トヨタ生産方式の基本思想に関するレクチャー、である。すべて、トヨタ自動車の社員の方が来てくださり、丁寧に我々の質問に対して対応してくださった。

その後、これらの学習成果をもとに、改めてトヨタ自動車の方との議論をした。そして、今回学んだことの整理をした。





成果:

以上のように本講義では、事前学習・調査・事後学習を通じて、CASE 時代におけるトヨタ自動車の企業戦略とトヨタ生産方式について学習した。学生は、今回の講義を通じて、普段、知ることができないよう事柄を学ぶことができた。また、すべての実習において、トヨタ自動車の社員の方に丁寧にレクチャーをしていただき、通常の座学の講義では経験することができない貴重な学習の機会となった。

その他:

本講義は、訪問企業の協力なしでは実現できない。改めてトヨタ自動車の方々には感謝申し上げたい。

以上